

EMBLEM FRONT CAMERA KIT

エンブレム フロントカメラキット



N-BOX N-BOXカスタム (JF3・4) H29.9 ~

取付/取扱説明書

- このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご了承ください。

ご相談窓口

お電話 086-486-0442 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ
<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>

製品取付・製品紹介動画サイト
<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>

Data System 株式会社 データシステム

■ [本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。
FCK-74NS3-2208-AKN

内容物一覧

- カメラ本体(4m) × 1
- 電源ハーネス(3m) × 1
- カメラカバー × 1
- グロメット(26φ) × 1
- ピン端子ケーブル(2m) × 1
- 正像/鏡像切替コネクタ × 1
- コードクリップ × 2
- クワ型端子 × 1
- 結束バンド × 10
- エレクトロタップ × 2
- ブチルテープ × 1
- 脱脂クリーナー × 1
- カメラカバー固定用両面テープ × 2
※1枚は予備
- 細長い両面テープ × 2
- 保証書&ユーザー保証登録カード × 1
- 取付/取扱説明書(本書) × 1

注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**警告**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

使用上の注意

- ▲カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなど同様にあくまで車の安全をサポートするためのものです。本製品使用中は、必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
- ①カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
- ①カメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するために発生する症状ですので、故障ではありません。
- ①カメラの個体差や検知した光量などの違いにより、カメラ映像の色や画質が左右で若干異なる場合がありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ▲自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります。
- ①本製品のカメラ本体は、必ずカメラカバーとセットで車両に装着してください。
- ①本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

メンテナンスについて

- ▲カメラ本体およびカメラカバーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形等の原因となります。
- ▲レンズは定期的に、または汚れていたらきれいに拭いてください。ただし、拭く際は柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。

保証について

- 付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります(保証対象はカメラ本体のみ。カメラカバーは保証対象外です)。
- ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
- ※保証規定は保証書を参照してください。
- ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、6年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

仕様

有効画素数	約40万画素
水平解像度	約480TV本
水平画角	約180°
垂直画角	110°
TVシステム	NTSC
電源	DC12V
消費電流	約37mA
動作可能温度	-20℃～+65℃
出力タイプ	正像/鏡像
表示ガイドライン	なし
ヒューズ	1A
カバーサイズ	幅42mm×高さ43mm×奥行き31mm
カメラカバー表面処理	つや消し黒塗装

取り付け上の注意

- ▲本製品は12V車専用です。
- ▲電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。
- ▲製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
- ▲取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。ただし、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
- ▲車両側および本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り直しには十分ご注意ください。また、車内に水が浸入しないよう適切な配線処理をおこなってください。
- 必ず車体最前部からはみ出さない位置に装着してください。車体最前部からはみ出してしまうと車体の全長が変わり、車検記載事項の変更などが必要になる場合があります。
- ▲本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください
- ▲車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
- ▲電源ハーネスは切断して使用しないでください(延長は可)。電源ハーネスには電源回路およびヒューズが接続されていますので、これらを切断してしまうと正常動作しなかったり、車両側の故障の原因となります。
- ①付属のピン端子ケーブルの長さが足りないときは、別途延長ケーブルをご用意ください。

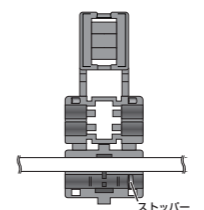
カバーの塗装について

- ▲本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装する際は専門業者に依頼してください。

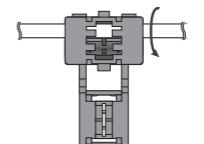
エレクトロタップの使い方

- ▲接続後、テスターを使用して確実に接続されているか確認してください。接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

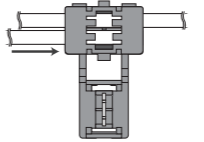
1. 接続される車両側配線にエレクトロタップを合わせる



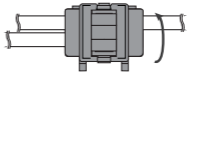
2. エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる



3. 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む



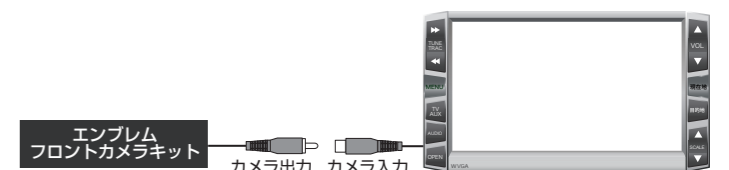
4. エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる



※プライヤーなどを使用して、確実にカバーを閉じてください

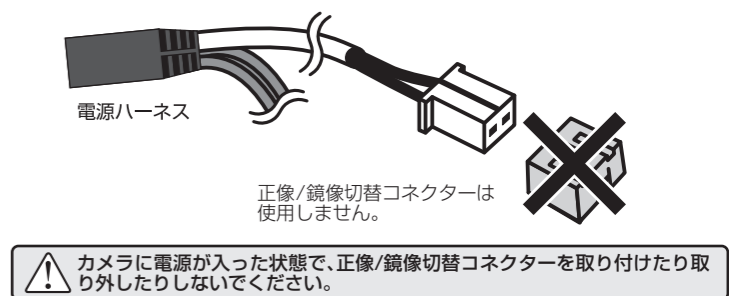
使用方法

ナビやモニターに接続してご使用ください。
ナビやモニターの使用方法については、ナビやモニターの取扱説明書をご参照ください。



正像/鏡像切替コネクタについて

同梱の正像/鏡像切替コネクタは使用しません。
このコネクタを電源ハーネスに取り付けると、本機の出力映像が鏡像に切り替わります。

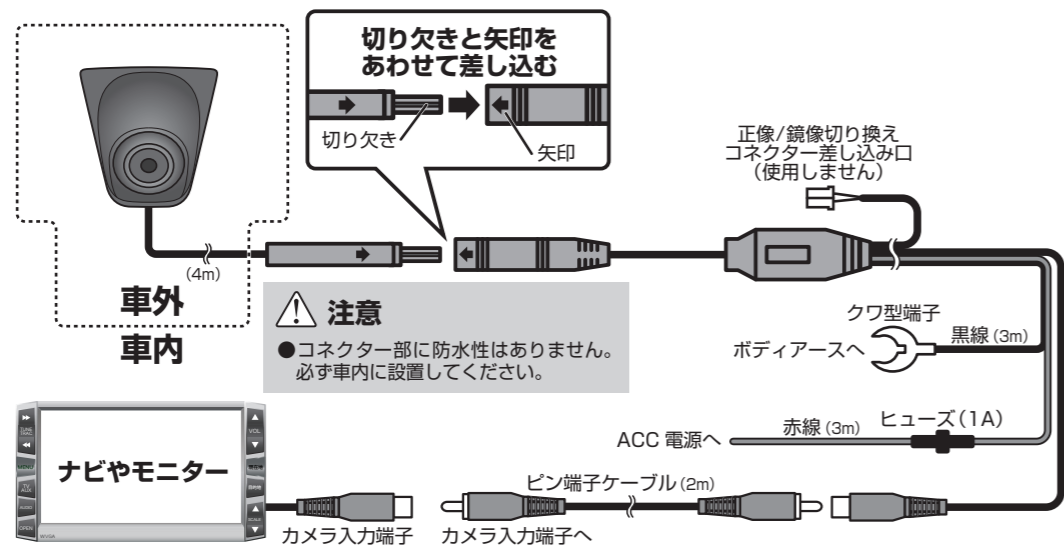


▲カメラに電源が入った状態で、正像/鏡像切替コネクタを取り付けたり取り外したりしないでください。

取り付けに必要なもの

- 一般工具 (ドライバー/プライヤーなど)
- ドリル(6φ)
- 配線通し
- 電工ペンチ
- ドライヤー(寒い時期)

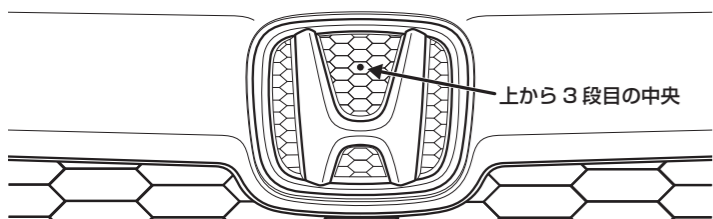
接続概要図



取付方法

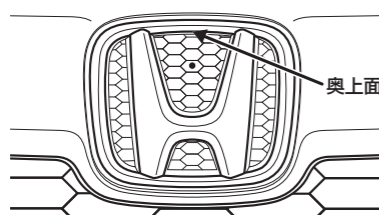
1. 穴あけ

ホンダエンブレムの図で示した位置に、ドリルを使用し6φの穴をあけます。



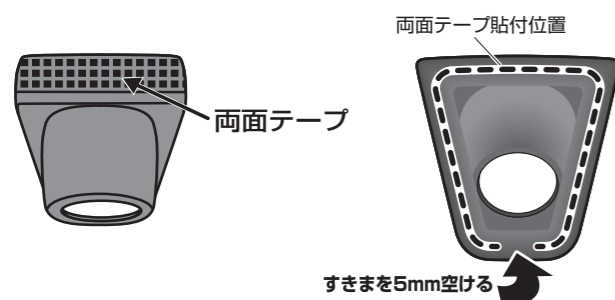
2. 貼り付け面の清掃

カメラカバーの両面テープ貼り付け位置とホンダエンブレムの図で示した位置の汚れ・油分を、付属の脱脂クリーナーで綺麗に拭き取ります。



3. 両面テープの貼り付け

カメラカバーに両面テープを貼り付けます。

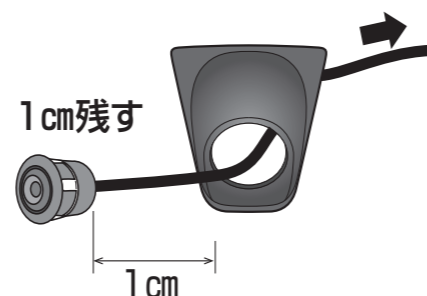


重要

- 図で指定している位置は両面テープを貼らずにすきまを空けてください。カメラカバーの水抜き穴になります。
- 必ず付属の脱脂クリーナーで脱脂してから両面テープを貼り付けてください。
- 両面テープの保護シートは、まだはがさないでください。

4. カメラケーブル引き回し

カメラ本体から出ているケーブルをカメラカバーに通します。

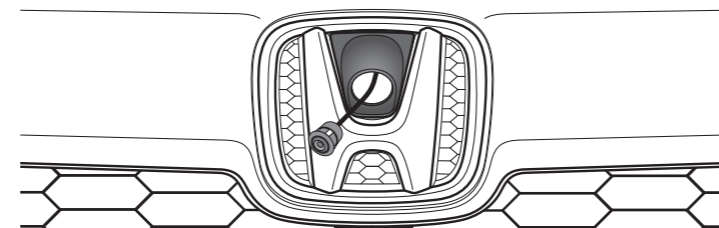


重要

- カメラカバーの穴にカメラ本体をはめ込みます。ケーブルを1cm程度残してください。はめ込むとカメラの角度調整ができなくなります。

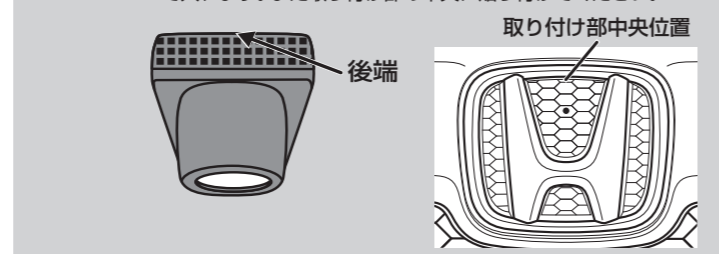
5. カメラカバー装着

「1.」であけた穴にカメラケーブルを通し、カメラカバーに貼り付けた両面テープの保護シートを剥がし、カメラカバーをホンダエンブレムに取り付けます。



重要

- カメラカバーは下図のように後端が取り付け部の奥に当たるまで入れます。また取り付け部の中央に貼り付けてください。

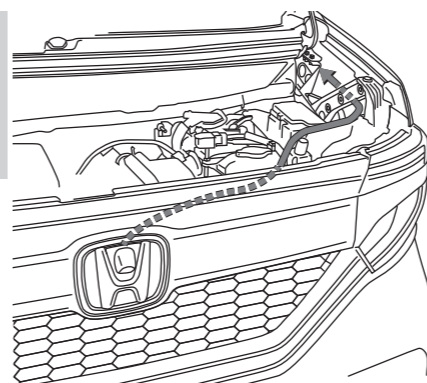


6. カメラケーブル車内引き込み

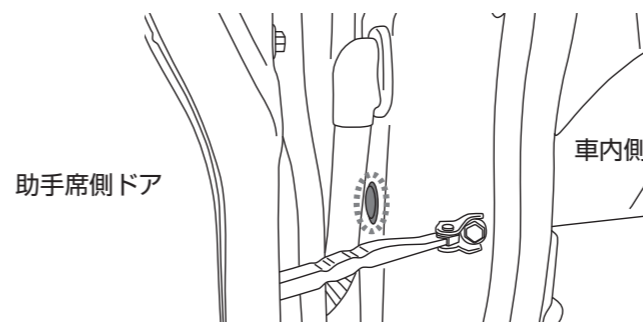
配線通しなどを使用して、助手席側フェンダー内側から助手席ドア側にカメラケーブルを通します。

重要

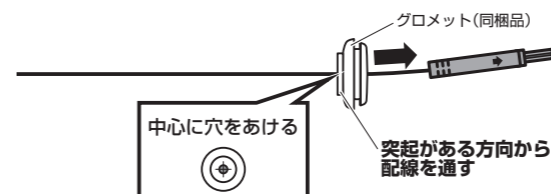
- カメラケーブルがボンネットヒンジに噛み込まないように取り回してください。



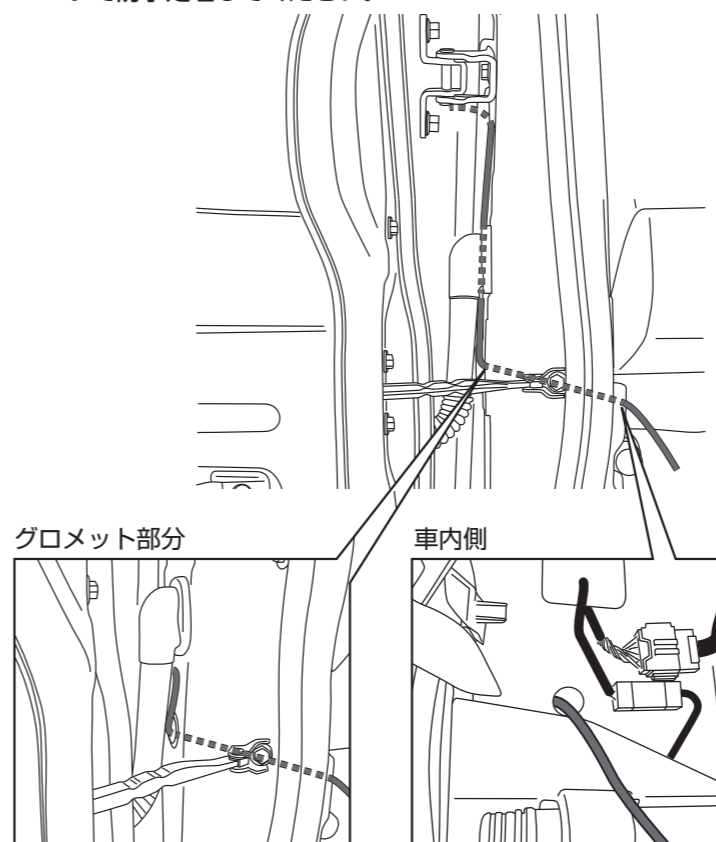
図で示した純正グロメットを取り外します(このグロメットは使用しません)。



付属のグロメットの中央に小さな穴をあけてカメラケーブルを通します。



図のようにカメラケーブルを車内を通し、付属のグロメットを穴にはめ込み、カメラケーブルを引き込んでから付属のブチルテープを使用してグロメットにあけた穴を完全にふさいで防水処理してください。



7. クワ型端子取り付け

電源ハーネスの黒線先端にクワ型端子を取り付けます。



8. バッテリーマイナス端子取り外し

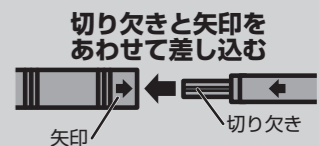
車両のバッテリーマイナス端子を取り外します。

9. 電源ハーネス/ピン端子ケーブル接続

接続概要図を参照して、電源ハーネス/ピン端子ケーブルを接続します。

注意

- カメラのコネクタは必ず車内に引き込んでから接続してください。カメラのコネクタ部は防水仕様ではないため、車外に設置すると製品故障の原因となる場合があります。
- カメラのコネクタと電源ハーネスのコネクタは、カメラ側の切り欠きとハーネス側の矢印をあわせて差し込んでください。無理に差し込むとコネクタの端子が破損する恐れがあります。



10. バッテリーマイナス端子接続

バッテリーマイナス端子を取り付けます。

11. 動作確認

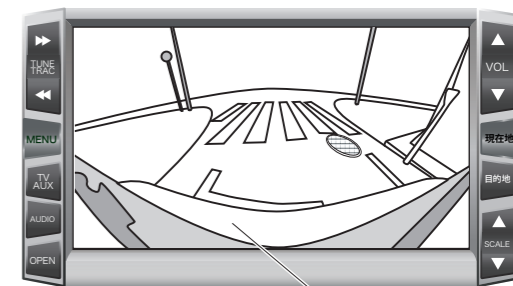
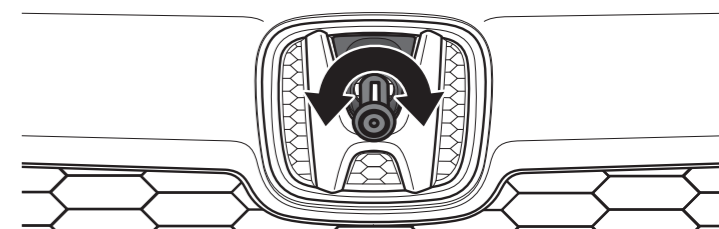
エンジンを始動しナビやモニターにカメラ映像が表示されるか確認します。

重要

- カメラの映像が表示されないときは、電源ハーネスやピン端子ケーブルの接続を再度ご確認ください。

12. カメラ角度調整

フロントカメラの映像が水平に映るようカメラを回転させて調整してからカメラをはめ込みます。



フロントカメラの映像を映したとき、フロントバンパーがほぼ水平に見える位置が最適です。

重要

- カメラの映像が水平に見えない場合は、カメラカバーの取り付け位置を再確認してください。カメラカバーが車両の中心に取り付けられていなかったり、傾いて取り付けられていたりした場合、水平に見えないことがあります。

13. 最終確認

もう一度フロントカメラの映像が水平に映るか確認したあと、各ケーブルの整理と、取り外した内張り類を元に戻します。